

中央区
区ビジョンまちづくり計画 第3次実施計画
令和元年度分取組状況

新潟市中央区役所

目指す区のすがた I 魅力的で活力あふれる拠点のまち

1 商店街

(1) 魅力あふれる商店街の形成

◆区主体事業

取組評価：○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
1	中央区拠点商業活性化推進事業の実施	中央区拠点商業活性化推進事業計画(H26～R元年度)に位置付けた事業を重点的に支援し、区の商店街活性化を推進します。	・支援実施及び第2期計画(R2～R4年度)策定	△	◎計画に位置づけられた商店街活性化事業等の支援を実施した。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・第2期計画について策定を見送ったため一部目標未達成となったが、引き続き、積極的に支援事業の周知を図り、賑わい創出の支援を継続する。	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
2	次世代につながる魅力ある店舗への支援	売上・来店者数増加のために行う魅力的な店舗への改装や、商店街の空き店舗を活用した地域課題の解決等を行う取組みを支援します。また、地元商店街と連携した古町地区の空き店舗活用支援のため、制度を一部拡充します。	【次世代店舗支援事業費の交付】 ・交付店舗の年間平均売上高4.0%向上 ・商店街の空き店舗活用件数5件	△	◎新規採択件数:2件(うち中央区:2件) ・商店街内の空き店舗を活用して地域の特色を活かした効果的で継続性のある事業を支援した。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・交付店舗の年間平均売上高については新型コロナウイルスによる影響から各店舗への調査及び適正な数値の確認が行えないため算出していない。 ・空き店舗活用件数については中央区での2件を新規採択したが、目標としていた件数には届かなかった。今後も引き続き事業者に向けて制度の周知を行っていく。	商業振興課
3	創業時の賃料補助(店舗)	本市商業の活性化を図るため、市内で創業する者の店舗賃借料を支援します。 また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創業や商店街内での創業に対する上乗せ支援を行います。	・店舗賃借料の補助採択目標件数5件	○	◎店舗賃借料の補助 新規採択件数:7件(うち中央区:3件) ・本市商業の活性化を図るため、市内で創業する者を支援した。	商業振興課

4	創業時の賃料補助 (オフィス)	起業及び創業を促進し、産業の活性化を図るため、市内で創業する者の事務所賃借料を支援します。 また、UIターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創業や、情報通信関連産業における創業に対しては上乘せ支援を行います。	・支援企業数:20件 (内新規5件)	△	◎支援企業数:18件(内新規4件) 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・目標には届かなかったが、新規採択4件のうち3件が中央区内への事務所開設で、継続支援企業全体の半数が中央区だった。全国的にも低水準な本市における創業・起業を促進し、市内産業の活性化に向け、引き続き制度の周知、活性化を図っていく。	企業誘致課
---	--------------------	--	-----------------------	---	---	-------

I-2 まちなか回遊

(1) まちなかの回遊性を活かしたにぎわい創出

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
5	アトリウム発にぎわいプロジェクト (区づくり事業)	中央区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムで様々な催事を実施することにより、地域や民間の方々の情報発信の場としてアトリウムを活用してもらうためのPRを行うとともに、関係団体とも連携を図りながら、にぎわい創出の契機とします。	・まちなかミニコンサートや関係協力団体との共同イベントの開催 ・アトリウム年間利用団体数120団体	○	◎アトリウムでのイベント開催状況 ・クルーズ船対応(ミニコンサート・日本文化体験コーナー等) 10月7日:ミニコンサート参観約50人 ・防犯イベント(書道パフォーマンス及び街頭啓発) 10月14日:約200人 ・まちなかミニコンサート 11月14日:フルート:約50人 12月20日:ピアノとサクソフォン:約130人 1月13日:新春ミニコンサート:約150人 2月11日:まちなか音楽祭:約400人 ・アトリウムピアノ 10月7日から設置:約105人 ◎アトリウム利用団体数 延べ145団体	総務課
再掲	中央区拠点商業活性化推進事業の実施	中央区拠点商業活性化推進事業計画(H26~R元年度)に位置付けた事業を重点的に支援し、区の商店街活性化を推進します。	・支援実施及び第2期計画(R2~R4年度)策定	△	◎計画に位置づけられた商店街活性化事業等の支援を実施した。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・第2期計画について策定を見送ったため一部目標未達成となったが、引き続き、積極的に支援事業の周知を図り、賑わい創出の支援を継続する。	地域課

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
6	地域のお宝！再発見事業【まち歩き(えんでこ)】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・「まち歩き」参加者数 700人 ・参加者へのアンケート結果で「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持た」と回答した人の割合 80%以上 	△	<p>◎「まち歩き」参加者数 597人</p> <p>◎アンケートで「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持た」と回答した人の割合 95.8%</p> <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち歩きは台風と新型コロナウイルスの影響により、5回中止としたため、参加者数の目標達成には至らなかった。 ・今後もまち歩きを継続し、市民(特に区民)の中央区の地域資源に対する関心を深める。 	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
7	都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」や、開港150周年に併せた光の演出などを行い、萬代橋周辺の新たな魅力の創出に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ミズベリング来客数 前年度(35,300人)以上 ・まちなか主要ポイント(古町、万代、駅前)合計の歩行者交通量 前年度以上 	△	<p>◎ミズベリング来客者数：約40,300人(前年比：114.0%)</p> <p>◎まちなか主要ポイント合計歩行者交通量：32,662人(前年比：90.2%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミズベリング信濃川やすらぎ堤について、前年度に引き続き民間事業者のマネジメントのもと、7店舗の出店と各種イベントを実施 ・ミズベリング事業実施に関する詳細なルールを取りまとめ、新たな事業者を公募し、次年度以降の民間マネジメント体制を構築 <p>【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行者交通量の減については、新潟駅周辺整備や民間建物の建替え等の環境整備は現在途上であること、消費者のライフスタイルや電子商取引等の購買環境の変化による影響があると考えられる。 ・今後は「新潟都心の都市デザイン」や「古町地区将来ビジョン」の具現化、都市再生緊急整備地域の指定に向けて取り組んでいく。 	まちづくり推進課
8	駅・万代をつなぐ公共空間利活用の推進事業	県とともに策定した「新潟都心の都市デザイン」に沿って、官民連携しながら、駅周辺と万代、古町地区を結ぶ都心軸を中心に回遊性向上や、新たな賑わい創出につなげるため、歩行者空間の確保や公共空間の利活用に向けた取組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市デザインの具現化に向けた勉強会の開催(4回) ・公共空間の利活用に向けた取組み(社会実験等)の実施 	○	<p>◎都市デザインの具現化に向けた関係者ワークショップや公共空間利活用に向けた勉強会を開催した。(4回)</p> <p>◎「新潟駅・万代地区をつなぐ公共空間利活用社会実験」を公民連携で実施した。(11月1日～11月17日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟駅・万代地区周辺まちづくり協議会(7月)を設置し、公民連携まちづくりの視点から、情報と課題を共有し、活性化に向けた議論を行った。 	都市計画課

9	古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進	地権者で構成される市街地再開発組合が実施する事業。旧大和新潟店の建物と、これに隣接する周辺建物とを再開発することで、賑わいの創出を実現し、古町地区の活性化に寄与するものに対し、建築工事に関する事業費の一部を国とともに助成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設建築物への補助 ・再開発ビル竣工 	○	◎施設建築物工事について、国とともに建設費の一部を助成し、2月に再開発ビル「古町ルフル」が竣工した。	まちづくり推進課
10	万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	新潟駅万代口の正面、都心軸上における共同住宅の建設に伴い、不足している公共空間の確保等の整備を図り、都心居住に寄与するよう、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。	<ul style="list-style-type: none"> ・優良建築物への補助 ・優良建築物工事の着手 	×	【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 <ul style="list-style-type: none"> ・7月に計画敷地が変更され、施設計画の見直しが必要となったことから、補助は繰越、事業着手は令和2年度となった。 ・今後は、令和2年度に工事着手し、施設建築物工事について、国とともに建設費の一部を助成する。 	まちづくり推進課
11	万代島にぎわい空間の創造	万代島多目的広場を円滑に管理運営するほか、万代島地区のにぎわいの創出に向けた取組みを県と連携して行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・万代島多目的広場の利用者数の増加に向けた利活用の検討 ・新潟西港・水辺まちづくり協議会の開催 ・シンポジウム開催 	○	◎万代島多目的広場の課題である冬季間の利用促進のため、イベント「万代島こども秘密基地」(1月25-26日)の開催に協力し、参考とした。また、指定管理者の導入について具体的な検討を進めた。(検討結果を受けR2年度公募を実施) ◎新潟西港・水辺まちづくり協議会を開催した(3回)。 ◎「万代島地区将来ビジョンを考えるシンポジウム」開催 実施日:8月24日(土) 会場:万代市民会館 ※新潟県との共催	港湾空港課
12	観光客おもてなし態勢の促進	新潟駅を起点として、豊かな「農」やみなとまちで育まれた「食文化」などストーリー性のある観光エリアを形成するとともに、国内外からの観光客が快適に滞在し、行動できるよう、誘導サインの充実や多言語対応など、おもてなし態勢を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ・デスティネーションキャンペーンや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、観光客が快適に滞在・移動できる受入環境を整備 ・新たな観光エリア形成を支援 	○	◎新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーンのにぎやかしとして、東日本旅客鉄道(株)新潟支社をはじめとした関連交通事業者と、「新潟おもてなし実行委員会」を組織し、新潟駅周辺装飾やおもてなしステージでのイベント開催などを実施した。 ◎新潟ストーリープロジェクトとして、民間事業者と連携しながら、昨年度形成した3エリア(新潟島、沼垂、沢海)について補助金制度の活用等により支援を継続。 ◎新たに3つの観光エリア(鳥屋野湯、新津、岩室温泉)を形成し、次年度以降も体験型観光コンテンツの造成や受入環境整備(チラシ、看板、HP等)を進めていくことが出来る土台作りを行った。 ・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた上で、これまで形成した6エリアを中心に、体験型観光の充実などおもてなし態勢を促進する。 ・インバウンド回復に向け、受入対応の準備を進める。	広域観光課

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
13	観光循環バスの運行	観光循環バスのダイヤ・ルート変更による効率的な運行とともに、老朽化した車両を更新し、観光客の市内中心部への利便性・回遊性の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 延べ宿泊者数 2,255千人泊 観光入込客数 2,220万人 	△	◎延べ宿泊者数 2,351千人泊(速報値) ◎観光入込客数1,864万人 ・観光循環バスを運行し、市内中心部への利便性・回遊性の向上を図った。 ・7月:ダイヤ・ルート改正、10月車両更新 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・観光入込客数は前年比4.8%減となった。10月に発生した台風19号により新潟マラソンをはじめとする各種イベントが中止となったほか、10月からの新潟市産業振興センターの改修工事に伴う休館が影響した。 ・延べ宿泊者数は前年比5.5%増となった。新潟開港150周年記念事業やJRデスティネーションキャンペーンなどの機会を捉え、受入環境の整備や効果的な情報発信を行った結果、目標を達成した。 ・新型コロナウイルス感染症が収束した場合は、ルート・ダイヤの検証及び更なる改善に向けた検討を行い、市内の主要観光スポットを巡る二次交通として更なる利便性の向上を目指す。	観光政策課

I-3 都市機能

(1) 安全に通行できる道路空間の再構築

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
14	路上駐輪対策事業 (区づくり事業)	古町地区における歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐輪場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。また、対象を古町地区に絞ることで、地元商店街組合等との連携をさらに密にし、より高い成果を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 啓発活動及び台数調査 路上駐輪対策手法の検討 	○	◎路上駐輪実態調査の実施(古町7番町商店街) ◎調査結果を踏まえた商店街組合との対策を検討(5回)し、本町6番町商店街における駐輪場誘導看板を設置した。 ・令和2年度は古町7番町商店街において、商店街組合と検討した対策を実施する。	建設課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
15	自転車利用環境の整備	「新潟市自転車利用環境計画」に基づき、自転車走行空間の整備及び放置自転車対策を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 走行空間整備(ネットワーク路線) 20km 	○	◎自転車走行空間整備(ネットワーク路線)L=21.4km(うち中央区 L=1.7km)	土木総務課

I-3 都市機能
(2) 交通基盤の強化

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
16	住民バスへの支援	しもまち住民バス「にこにこ号」の運営を支援します。	・住民バスの運行支援 ・本運行分収支率45%以上	○	◎運行支援として、経費の補助支援や関係者による協議を重ねた。 ◎本運行分収支率 48.7%	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
17	交通システムの強化(シニア半わり・新駅の検討など)	高齢者おでかけ促進事業「シニア半わり」を実施するほか、新駅設置の実現に向けて調査検討を進めるなど、公共交通で移動しやすいまちづくりに取り組めます。	【シニア半わり】 ・持続可能な制度となるような取組みを関係者とともに段階的に進める。 ・事業効果検証のためのアンケート実施 【新駅の検討】 ・新駅設置に向けて、引き続き調査・検討	○	【シニア半わり】 ◎持続可能な制度構築に向け、交通事業者と連携・協力しながら、利用状況の分析に努めたほか、事業効果を検証する利用者アンケート調査を実施し、高齢者の歩く機会の増加に伴う健康寿命の延伸や医療費の抑制、自動車運転事故の抑止、買い物消費額の増加など、様々な効果を発現していることを確認した。 【新駅の検討】 ◎現地測量や支障物調査を行った上で、新駅及び周辺施設の基本計画を取りまとめた。	都市交通政策課
18	新潟駅周辺地区の整備	新潟の陸の玄関口にふさわしい機能的で魅力ある都市空間と、日本海国土軸の強化及び利便性の高い交通ターミナル機能の充実を図ることを目的に、鉄道高架化や立体交差道路及び駅前広場等の整備を着実に進めます。	【連続立体交差事業】 ・新潟駅高架橋整備 ・信越・白新線高架橋整備 【万代広場】 ・広場実施設計 ・ペDESTリアンデッキ実施設計 【高架下交通広場】 ・昇降設備設置工事 ・広場実施設計	△	【連続立体交差事業】 ◎新潟駅高架橋整備(1面1線分)を推進。 ◎信越・白新線高架橋整備(残り2線分)を推進。 【万代広場】 ◎広場基本設計完了。 【高架下交通広場】 ◎昇降設備設置工事を推進。 ◎広場実施設計に着手。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・万代広場の基本設計について、関係機関との協議等に時間を要し、年度末の完了となったことから、広場及びペDESTリアンデッキの実実施設計に着手できなかったため。現在、実施設計着手に向けた必要な手続きを進めている。	新潟駅周辺整備事務所

I-3 都市機能

(3) 道路空間の健幸プラットフォームの構築

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
19	健幸サイクル環境整備事業	ぐるりん新潟島(新潟島一周自転車道)の利便性向上を図ります。 (距離表示等の改善、歩行者と自転車の分離など)	・自転車道の整備 (整備完了)	○	◎令和元年度は約0.7km整備し、拡幅対象区間 約2.2kmの整備が完了。	建設課

I-4 交流人口

(1) 文化・スポーツ・観光の充実

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	地域のお宝！再発見事業 【まち歩き(えんでこ)】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	・「まち歩き」参加者数 700人 ・参加者へのアンケート結果で「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持てた」と回答した人の割合 80%以上	△	◎計画に位置づけられた商店街活性化事業等の支援を実施した。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・第2期計画について策定を見送ったため一部目標未達成となったが、引き続き、積極的に支援事業の周知を図り、賑わい創出の支援を継続する。	地域課
20	SNSなどICTの活用事業	FacebookやTwitterなどの情報媒体を活用し、区づくり事業のイベントなどについて情報発信します。	・Facebook「ぶらり 中央区」月3回を目途に記事を更新	△	◎Facebook「ぶらり 中央区」投稿数 30件 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・投稿件数は30件であったが、掲載を予定していたイベントの中止等により、目標の月3回の頻度での更新ができなかった。 ・今後は情報収集をより積極的に行いながら、こまめな情報発信に努める。	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
21	外国人の誘客促進	様々な自治体や民間事業者と連携し、情報発信と海外セールスの強化を図ることで、さらなる訪日外国人観光客の誘致を推進し、交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげます。	・外国人延べ宿泊者数 7万8千人	○	◎ 外国人延べ宿泊者数 9万2千人	国際観光課
22	魅力の発信・誘客の推進	本市へのさらなる誘客につなげるため、ガストロノミー(食文化)ツーリズムやみなとまち文化をはじめ本市の個性を生かした着地型観光コンテンツの強化を図るとともに、様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行います。	・延べ宿泊者数 2,255千人泊 ・観光入込客数 2,220万人	△	◎延べ宿泊者数 2,351千人泊(速報値) ◎観光入込客数1,864万人 ・雑誌やWEB媒体での広告掲載など、メディア等を活用した情報発信を実施した。 ・ガストロノミーツーリズムや古町芸妓を活用した着地型旅行商品の企画・造成をした。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・観光入込客数は前年比4.8%減となった。10月に発生した台風19号により新潟マラソンをはじめとする各種イベントが中止となったほか、10月からの新潟市産業振興センターの改修工事に伴う休館が影響した。 ・延べ宿泊者数は前年比5.5%増となった。新潟開港150周年記念事業やJRデスティネーションキャンペーンなどの機会を捉え、受入環境の整備や効果的な情報発信を行った結果、目標を達成した。 ・新型コロナウイルス感染症の収束までの間、甚大な影響を受けている観光業に対し雇用の維持と事業活動の継続を支援し、収束後を見据え状況に即した情報発信を行う。収束後には関係機関と連携した観光キャンペーンを実施することで観光需要を喚起する。	観光政策課
23	新潟開港150周年事業の推進	新潟開港150周年を契機とした、賑わいの創出や記念事業の盛り上げを民間企業や関係機関と連携して、引き続き取り組んでいきます。また、民間発の自主的な取組みをさらに促進していくことで、みなとまちの歴史・文化に対する市民の関心や誇りを高めるとともに、地域の総合力を向上させ、新たなまちづくりの推進につなげていきます。	・デスティネーションキャンペーンや新潟東港開港150周年を生かした未来の「みなとまち新潟」づくりへの取組み	○	◎「みなとまち新潟」づくりに向け、「Niiportフェスタ2019」など各種事業を実施した。 ※令和元年度で事業終了	政策企画部

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
24	クルーズ船の誘致推進	交流人口の拡大による地域活性化やみなとまち機運の醸成を図るため、寄港時の歓送迎対応や、乗客・クルーズ船社等へ新潟港・新潟市のアピールを行いクルーズ船の誘致に取り組みます。	・外国クルーズ船港湾施設 予約数 10件以上	○	◎ 外国クルーズ船港湾施設予約数 17件	国際観光課
25	マンガ・アニメを活かしたまちづくり	にいがたマンガ大賞やがたふえす(にいがたアニメ・マンガフェスティバル)、マンガ・アニメ情報館及びマンガの家における企画展などの開催により、「マンガ・アニメのまちにいがた」を発信し、国内外からの誘客促進を図り、地域活性化につなげます。	・がたふえすにおける古町商店街との協力体制による規模の拡大と、集客拡大 46,000人以上 ・マンガ・アニメ情報館とマンガの家の入館者 2館合計目標 140,000人	△	◎がたふえす来場者数:台風により開催中止 ◎マンガ・アニメ情報館とマンガの家の入館者2館合計: 145,724人 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・がたふえす開催日に台風19号が接近し、やむなく開催を中止したことにより、一部の数値目標が達成できなかったため。 ・新型コロナウイルス感染症対策を行い、事業を継続する。	文化政策課
26	みなと新潟「光の響演」	光の演出などを活用し、みなとまち新潟の魅力国内外に発信し、交流人口の拡大を図ります。	・ライトアップ演出によるまちなかの夜の魅力を創出 ・光の演出などを活用し、ナイトタイムエコノミー推進に向けた取組みを検討・実施	○	◎西大畑公園を会場に、光や映像による体験型アートを楽しむイベント「NIIGATA☆ひかりの公園」を開催(11月8日(金)から12月1日(日)の金・土・日(延べ12日間)) ◎来場者、旅行業関係者、外国人モニターを対象にナイトタイムエコノミーに関するアンケート調査を実施 ・令和2年度に、令和3年度以降の実施方針について(廃止も含めて)検討	文化政策課
27	古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	・古町芸妓育成者数 26人	○	◎古町芸妓育成者数 26人 ・古町芸妓の認知度向上及び新規技能継承者を獲得するため、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束状況を見ながら継続して事業を実施する。	観光政策課
28	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた合宿誘致の推進	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、トップレベルの技術に市民が触れる機会を提供することによるスポーツの振興や、交流人口の拡大による地域経済活性化、メディアを通じた本市の魅力発信を目的に、ホストタウン相手国であるフランスやロシアナショナルチーム合宿の誘致を更に進め、実施します。	・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 1年前合宿などの実施 ・スポーツイベント等の開催による機運醸成	△	◎フランス空手連盟と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿に係る協定を締結した。 ◎オリンピックと一緒にジョギングを中心にした様々なスポーツの体験会や教室を行う「オリンピックデーラン」を開催し、東京2020大会の機運醸成を図った。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・ロシア新体操連盟、フランス空手連盟側のスケジュールの関係から、1年前合宿の実施には至らなかった。今後は、新型コロナウイルスの状況を注視しながら、東京2020大会事前合宿へ向けた役員視察の受入れやパラ競技合宿の誘致等を実施する。	スポーツ振興課

再掲	観光客おもてなし態勢の促進	新潟駅を起点として、豊かな「農」やみなとまちで育まれた「食文化」などストーリー性のある観光エリアを形成するとともに、国内外からの観光客が快適に滞在し、行動できるよう、誘導サインの充実や多言語対応など、おもてなし態勢を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ・デスティネーションキャンペーンや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、観光客が快適に滞在・移動できる受入環境を整備 ・新たな観光エリア形成を支援 	○	<p>◎新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーンのにぎやかしとして、東日本旅客鉄道(株)新潟支社をはじめとした関連交通事業者と、「新潟おもてなし実行委員会」を組織し、新潟駅周辺装飾やおもてなしステージでのイベント開催などを実施した。</p> <p>◎新潟ストーリープロジェクトとして、民間事業者と連携しながら、昨年度形成した3エリア(新潟島、沼垂、沢海)について補助金制度の活用等により支援を継続。</p> <p>◎新たに3つの観光エリア(鳥屋野湯、新津、岩室温泉)を形成し、次年度以降も体験型観光コンテンツの造成や受入環境整備(チラシ、看板、HP等)を進めていくことが出来る土台作りを行った。</p> <p>・新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた上で、これまで形成した6エリアを中心に、体験型観光の充実などおもてなし態勢を促進する。</p> <p>・インバウンド回復に向け、受入対応の準備を進める。</p>	広域観光課
再掲	観光循環バスの運行	観光循環バスのダイヤ・ルート変更による効率的な運行とともに、老朽化した車両を更新し、観光客の市内中心部への利便性・回遊性の向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ宿泊者数 2,255千人泊 ・観光入込客数 2,220万人 	△	<p>◎延べ宿泊者数 2,351千人泊(速報値)</p> <p>◎観光入込客数1,864万人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光循環バスを運行し、市内中心部への利便性・回遊性の向上を図った。 ・7月:ダイヤ・ルート改正、10月車両更新 <p>【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光入込客数は前年比4.8%減となった。10月に発生した台風19号により新潟マラソンをはじめとする各種イベントが中止となったほか、10月からの新潟市産業振興センターの改修工事に伴う休館が影響した。 ・延べ宿泊者数は前年比5.5%増となった。新潟開港150周年記念事業やJRデスティネーションキャンペーンなどの機会を捉え、受入環境の整備や効果的な情報発信を行った結果、目標を達成した。 ・新型コロナウイルス感染症が収束した場合は、ルート・ダイヤの検証及び更なる改善に向けた検討を行い、市内の主要観光スポットを巡る二次交通として更なる利便性の向上を目指す。 	観光政策課

目指す区のすがた II 安心してすこやかに暮らせるまち

II-1 教育連携・社会教育

(1) 地域と学校でつくる「学びの未来」

◆区主体事業

取組評価：○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
29	地域と学校パートナーシップ事業	教育ビジョンにかかげる「学・社・民の融合による教育」を進めるため、学校に地域教育コーディネーターを配置して、学校と公民館や図書館等、地域を結ぶネットワークづくり、協働事業を推進します。 ※中央区内市立学校 小学校…18校、中学校…8校 中等教育学校…1校、高等学校…1校	・地域教育コーディネーターの活動支援 ・学校支援ボランティアの登録支援	○	◎コーディネーターへの支援や相談により学校と社会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくりの推進とコーディネーターのスキルアップ向上を図った。 ◎学校支援ボランティア参加人数2,371人(1校当たり平均延べ人数)※区全体延べ66,382人	教育支援センター(地域教育推進課)

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
30	防災教育の推進	各学校が行う防災教育の内容が、家庭や地域と連携した実践的な取組みとなるよう支援します。H27年度からR元年度まで市内の全小・中学校、中等教育学校、特別支援学校で実施します。	・中央区 7校実施	○	◎中央区実践学校数:26校(市内実践学校数:166校) ・H27からR1の5年間で、中央区内の全小・中学校が、防災教育の現状や課題を共有し、地域と連携した防災教育自校化プランの作成を完了した。	学校支援課
31	教育ミーティングの開催	各区の自治協議会委員等と懇談・意見交換を行い、全市的な教育情報を伝えるとともに、地域における教育の実情や各区の特性などを把握することにより、これまで以上に地域に根差し、開かれた教育施策を実現します。	・中央区教育ミーティング 2回実施	○	◎区教育ミーティング実施回数 中央区2回開催(7月28日、12月20日) ・引き続き、区教育ミーティングを実施し、地域の特性などの更なる施策への反映を図ります。	教育総務課

(2) 各世代への学びへの支援

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
32	にいがた市民大学の開設	現代的な課題など専門性の高い講座、時代や社会の変化・市民ニーズに対応した講座を開設する。受講後も学んだことが地域で生かされる学びの循環を目指し、受講生による自主グループ化を支援します。	・講座の開設 ・自主グループ化に向けた相談・支援	○	◎以下の講座を開設 ・前期講座5講座 受講者数 398名 ・後期ゼミ2講座 受講者数 40名 ・特別講座1講座 受講者数 136名 ◎自主グループ化 2グループ	生涯学習センター

II-2 協働

(1) コミ協、自治・町内会活動の活性化

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
33	地域主体の人口減少に関する取組推進事業 (区づくり事業)	他地域に先行して人口減少・高齢化が進む柳都中学校区内のコミ協や地域団体等を対象に、「買い物難民支援」をテーマとした研修会やワークショップを実施し、地域活動として実施可能な取組案を検討し、地域での自主的な取組みに繋げていきます。	・研修会、ワークショップの実施	○	◎買い物支援検討ワークショップの実施 ・地域での取組みも実施 北部総合コミュニティセンター開館式マルシェの開催 北部コミュニティセンター 野菜定期販売 豊照体育館周年祭マルシェの開催	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
34	地域提案型空き家活用への支援	空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、自治会などが行う空き家の調査研究や空き家活用のためのリフォーム工事・跡地活用のための除却工事に係る費用の一部を助成します。	・補助の実施	○	◎補助実績 3件（中央区 2件、東区 1件） ・今後も、空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、支援を継続予定	住環境政策課
35	地域コミュニティ協議会運営助成金	地域コミュニティ協議会の自立を促し、活動の環境を整備するため、広報紙の発行や事務局員の雇用など運営体制の強化を支援します。	・助成の実施	○	◎区内の全22地域コミュニティ協議会に対し、運営助成金を交付し、持続的な活動及び地域特性を生かしたまちづくり活動を支援	市民協働課
36	地域コミュニティの育成支援	多様化する地域課題や市民ニーズに効果的に対応するため、地域コミュニティ協議会の運営や活動を支援することを目的に、市民ニーズを把握するアンケート調査を実施し、その結果を活用した活動の見直し促進を行います。また、コミュニティセンター等の指定管理者への訪問指導(税務・労務)を実施します。	・地域コミュニティ協議会単位でのワークショップの実施 ・コミュニティセンター・コミュニティハウスの指定管理者への税務指導・相談の実施	○	◎全市の地域コミュニティ協議会に対し、活動や体制の見直しに取り組む「モデルコミュニティ協議会」を募集し(中央区から2協議会応募)、選定された2協議会(秋葉区、西区)について、アンケート調査など実施。 取り組みの内容を市ホームページ上において情報共有 ◎区内の3施設で税務指導・相談を実施	市民協働課
37	地域活動補助金	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPOなどによる地域課題の解決を図る活動及び備品の取得に対して補助を行います。	・補助の実施	○	◎地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、NPO等に対し、地域活動補助金を交付し、地域課題の解決を図る活動を支援	市民協働課

(2) 男女共同参画の推進

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
38	男女共同参画地域推進員企画事業	男女共同参画地域推進員(各区3名)と協働で、男女共同参画の広報・啓発・推進につながる施策(イベントや講座等)を実施します。	・事業の実施	○	◎性別にとらわれない職業選択を考えるフリートーク講座開催 実施日:10月7日 会場:関屋小学校(6年生24人、保護者12人)	地域課

II-3 健康・福祉

(1) 安心して子どもを産み、育てられるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
39	みんなでつながるにっこにこ子育て応援事業 (区づくり事業)	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと、保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。	・各事業の開催回数 妊カフェ 12回 育カフェ 24回 育ばる12回 10か月の育ちの講座 24回 子育て支援ネットワーク会議2回 産科との連絡会議 2回	△	◎妊カフェ開催:11回 ◎育カフェ開催:22回 ◎育ばる開催:11回 ◎10か月育ちの講座:22回 ◎子育て支援ネットワーク会議 2回 ◎産科との連携会議 1回 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月開催の事業、会議は中止となった。妊カフェ、育カフェ、育ばる、10か月育ちの講座は、感染対策をとりながら、会場開催またはオンラインで事業を実施する。	健康福祉課
40	赤ちゃん誕生お祝い会支援事業 (区づくり事業)	地域の子育て中のママ・パパ同士の交流を促進するとともに、ママ・パパとそのほかの地域住民との交流促進も図り地域全体で子育てを支援する環境づくりを進めます。	・「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催支援 ・アンケート調査実施	○	◎地域主催の赤ちゃん誕生お祝い会開催支援:7団体、赤ちゃん参加人数:100人 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3団体開催中止) ニーズに応じて会場に保健師を派遣し、育児相談を実施 ◎参加者にアンケートを実施	健康福祉課

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
41	妊産婦の保健指導の促進	妊娠期から切れ目ない支援体制を整備し、安心して子育てができるように支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師、マタニティナビゲーターによる支援の充実 ・安産教室の実施 ・特定妊婦の早期支援の充実 	○	<p>◎保健師、マタニティナビゲーターによる電話や訪問等による支援者数:209人</p> <p>◎安産教室実施数:6コース 計11回(1コース2回)、 延べ参加者数277人(うち父親参加者77人) ※3月開催分は新型コロナウイルス感染症のため中止</p> <p>◎特定妊婦の早期支援の充実 母子健康手帳交付時の面談で特定妊婦を早期に把握し、妊娠中から地区担当保健師が訪問・面接等で継続支援を開始 また、毎月、対象者の支援状況と次回支援方針の確認を実施</p>	健康福祉課
42	育児不安のある保護者への相談支援	育児に悩みや不安を持つ保護者が、不安を軽減でき安心して養育できるように支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談の実施 地域保健福祉センター及び健康センター 各12回 ・各種事業との連携強化 	○	<p>◎育児相談:実施回数44回(4会場)、延べ参加者数1,530人 ※3月開催分は新型コロナウイルス感染症のため中止</p> <p>◎子育て支援センター、子育てサークル等と連携した健康教育 回数:21回、延参加者数675人</p>	健康福祉課
43	保育園・支援センター訪問事業	生まれる前から、子育てに対する不安を軽減することを目的に、妊産婦を対象に保育園・子育て支援センターの訪問をとおして、安心して産み育てることができる意識を高めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・マタニティライフと赤ちゃんとの暮らしのスタート応援プログラム 各会場4回 ・開催場所 八千代子育て支援センター 鳥屋野子育て支援センター 	○	◎マタニティプログラム(妊婦向け講座)開催 八千代子育て支援センター開催:4回 鳥屋野子育て支援センター開催:4回	健康福祉課
44	児童虐待防止事業	要保護児童等に対する支援を確実に実施するため、児童虐待防止に係る関係機関どうしの緊密な連携体制の構築の一環として、関係機関職員や児童保護者等を対象とした啓発活動を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止に係る啓発活動(研修・講座・会議等) 10回 	○	◎児童虐待防止に係る啓発活動(研修・講座・会議等):10回	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	R1取組評価	工程・数値目標達成状況	
45	高齢・子育て世帯向け市営住宅の整備	老朽化し、現地での建替えが困難な市営日和山住宅について、市有地を活用して福祉施策(地域包括ケアシステム)と連携した建替えを行います。建替えにおいては、高齢者向け住宅(シルバーハウジング)や子育て世帯向け住宅の他、一般世帯向け住宅や障がい者向け住宅を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ・建替え工事の竣工 ・入居者説明会 ・施設の供用開始 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎令和元年12月に建替え工事を竣工した。 ◎令和2年1月に入居者説明会を1回実施した。 ◎令和2年2月に施設の供用を開始した。 	住環境政策課
46	放課後児童の健全育成(放課後児童クラブ)	利用児童数のさらなる増大が予測され、基準条例に沿った受入れ体制の強化と施設整備を行い、公設、民設ともに事業の充実・強化を図っていきます。公設クラブについては、指定管理者の再選定を実施し、R元年度から5年間、社会福祉法人やNPOなど7事業者に加え、地域で子育てを支援する環境を育むため、引き続き、2つのコミュニティ協議会が運営を行います。(計83クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ・受入体制強化のための施設整備(中央区1施設) 	○	◎令和2年度開設(令和元年度中の施設整備)市全体8施設、うち中央区1施設	こども政策課
47	地域子育て支援の運営	地域の身近な場所で、親子が交流を行う居場所の提供、子育ての不安や悩みを解消するための相談、情報提供などを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センターの今後の方向性について検討 	○	◎事業の計画どおり子育て支援を実施し、子育て相談、親子遊びによる仲間づくりなどを通して、子育てに対する不安や孤独感の解消を図った。また、第2期新潟市子ども子育て支援実施計画の策定を通して今後の方向性について検討を行った。	保育課

(2) 健やかでいきいきと暮らせるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
48	糖尿病予防事業 (区づくり事業)	区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらい、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するためのイベントを、商業施設が集まる古町などの市街地で民間事業者・関係機関と協働して実施します。	<ul style="list-style-type: none"> 「まちなか健康フェスティバル」の開催 中央区内の飲食店でヘルシーランチの提供 まんがキャラクターを活用した啓発 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎まちなか健康フェスティバル:11月10日開催 来場者300人超 ◎ヘルシーランチ:9店舗 3,107食 ◎まんがキャラクターを活用した啓発:区だよりにマンガ掲載、NEXT21・区内地域保健福祉センターに横断幕を掲示、封筒・ポケットティッシュ・各種資料に23回 	健康福祉課
49	特定健診、がん検診の受診向上に向け、PRや周知の促進	特定健診及びがん検診の受診率向上を目的に、各種機会に健診のPRや周知を行い、受診勧奨を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳代前半の2年連続特定健診未受診者への受診勧奨チラシの郵送、家庭訪問の実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎41～65歳の2年連続未受診者への受診勧奨。チラシ郵送1,981人、家庭訪問486人 チラシ郵送者のうち106人が特定健診受診(うち、家庭訪問等による勧奨で受診した方は81人) ◎特定健康診査受診者数 9,711人、受診率35.52% ◎受診勧奨用ティッシュの配布、区だより、自治会回覧、地域の健康教室、会議等で検診PRと受診勧奨を実施 	健康福祉課
50	特定保健指導や健康相談事業の促進	生活習慣病予防を目的に、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の方などに対し特定保健指導を実施します。また、定例日健康相談を行い、地域住民が自らの健康管理ができるよう支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導未利用者へ電話案内 ・骨粗しょう症予防相談会の実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎特定保健指導への参加を促すため、未利用者へ再案内の送付、電話による勧奨実施:325人 初回特定保健指導実施率:12.3% ◎骨粗しょう症予防相談会:3回開催 94人実施、他にまちなか健康フェスティバルで199人の測定を実施 ◎定例日健康相談 開催数:33回、利用者数:190人 ※3月は新型コロナウイルス感染症のため中止 	健康福祉課
51	健康教育事業の促進 健康寿命延伸に向けた取組み	健康寿命延伸に向け、地域・市民と協働した取組みを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の飲食店で糖尿病ヘルシーランチの提供 ・Let's Try糖尿病予防セミナーの開催(ヘルシーランチ付、運動セミナーと同時開催) ・健康増進普及講習会の開催 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎ヘルシーランチ:9店舗 3,107食 ◎糖尿病予防セミナー:12回開催(講義・調理実習1回、運動2回 計3回1コース×4回)、80人参加(定員120人) ◎健康増進普及講習会:11回開催 143人参加 	健康福祉課

52	食生活改善推進委員、運動普及推進委員の育成・支援	食生活改善推進委員、運動普及推進委員のボランティア育成を目的に、養成講座や委員の勉強会を実施します。	・運動普及推進委員、食生活改善推進委員の育成事業の充実 ・食生活改善推進委員勉強会年6回実施予定	○	◎運動普及推進委員の勉強会:3回開催 29人参加 ◎食生活改善推進委員勉強会:6回開催 183人参加 ※運動普及推進委員、食生活改善推進委員養成講座は各区輪番で開催しており、中央区は令和元年度の実施なし	健康福祉課
53	運動体験や運動習慣の定着及び介護予防の支援	高齢者が閉じこもりや寝たきりにならず、いきいきと充実した生活を送るために、地域主体の介護予防の取組みを支援します。	・保健師、療法士、歯科衛生士等が地域の茶の間や自治会・町内会等に出向き、介護予防の健康教育を実施	○	◎依頼健康教育:回数64回、延参加者数1,638人 ◎地域の茶の間における認知症予防事業(やろてば体操・楽しく脳トレ):回数18回、延参加者数375人 ◎幸齢ますます元気教室の修了生による自主リハビリサークル支援:回数40回、延べ343人 ◎一次予防介護予防教室(東・中央C):回数22回、延参加者数274人 ◎歯科健康教育:回数5回、延参加者数143人 ◎口腔器の機能向上事業:回数2回、延参加者数30人	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
54	健康寿命の延伸に向けた取組み(地域課題に応じた取組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	企業・団体等と連携し、市民の健康意識の醸成に向けた啓発を行うとともに、専門職の派遣やセミナー開催など、企業等の「健康経営」の取組みを支援します。 また、地域の健康課題解決に向けた取組みを実施するとともに、コミュニティ協議会などの自主的な健康づくり活動を支援します。 ※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。	・「健康経営」に取り組む企業・団体の募集、支援の拡充 ・健康づくりに関する市民啓発 ・健康寿命延伸アワードのコミ協部門・一般部門を統合 ・各区において、地域の健康課題の解決に向けた取組みを実施	○	◎「健康経営」に取り組む企業・団体の認定・支援 ・新規認定企業・団体数:76 ・専門職の派遣 (職場改善:39事業所、健康づくりセミナー:36事業所) ・経済部等と連携したセミナー(2回)・フォーラム(1回)開催 ◎健康づくりに関する市民啓発(パンフレット作成、新聞折込チラシ配布、テレビ・ラジオを活用した広報など) ◎コミュニティ協議会などの自主的な健康づくり活動の支援 ・地域版にいがた未来ポイントを交付(65団体) ・優秀な活動を健康寿命延伸アワードとして表彰(応募数:59団体) ◎各区において、地域の健康課題解決に向けた取組みを実施(特定健診受診勧奨、生活習慣病予防教室開催など)	保健衛生 総務課 保健所 健康増進課

(3) 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしつづけられるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
55	話そう・つなごう・あなたの想い 終活きっかけづくり事業 (区づくり事業)	独居高齢者や身寄りのない高齢者が、事前に意思表示する医療やケアを人生の最期まで受けられ、安心して暮らし続けられるよう、関係機関と連携・協働して支援します。	・地域福祉推進フォーラム 1回 ・地域別人生会議 6回 ・区民アンケート 2,000人	○	◎地域福祉推進フォーラム 2月22日開催 会場:新潟市民プラザ 参加人数:334人 ◎地域別人生会議の開催 5つの日常生活圏域で専門職を対象に1回ずつ開催。フォーラムと併せて計6回のACP(アドバンスケアプランニング)の啓発を行った。 ◎アンケートの実施 65歳以上の男女2,000人を無作為抽出。有効回収数1,016件 回収率50.8% 約5割の人が人生の最終段階における医療・ケアについて話し合ったことがないと回答した。	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
56	介護予防・日常生活支援総合事業	新たにフレイル(虚弱)予防を取り入れ、介護予防の取組みを強化するとともに、総合的な認知症対策を推進します。	・フレイルチェック実施回数 4回	○	◎中央区の山潟地域としもまち地域でフレイルチェックをモデル実施 フレイルチェック実施回数:6回 参加延べ人数:151人	地域包括ケア推進課
57	地域の茶の間の推進	誰もが気軽に集まり、交流できる場である地域の茶の間を通じ、住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、実施主体への助成を行い、地域の茶の間の更なる設置拡大を図ります。	・地域の茶の間への支援(市助成)件数 479件 うち中央区 70件	○	◎市補助・助成件数 501件 うち中央区 71件	地域包括ケア推進課
58	支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	支え合いのしくみづくり推進員が中心となり、地域で不足する支援やサービスを創出する取組みを推進します。	・住民主体の生活支援実施団体数 22団体 うち中央区2団体 ・助け合いの学校修了者数(累計) 450人 うち中央区 67名	△	◎住民主体の訪問型生活支援実施団体 全市 15団体 うち中央区 1団体 ◎助け合いの学校修了者数(累計)590人 うち中央区 90人 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・数値目標一部未達成。引き続き、住民主体の生活支援を行う団体の創出を促進していく。	地域包括ケア推進課

59	在宅医療・介護連携の推進	切れ目なく一体的に在宅医療・介護サービスを提供できるよう、在宅医療を支える医師、訪問看護師の人材確保、育成支援に取り組むほか、在宅医療・介護連携センター／ステーションが医療・介護関係機関間、専門職間の連携を活性化し、協働体制の確立に努めます。併せて、市民啓発を推進するとともに地域包括支援センターなど地域の関係機関等の連携強化を通じて、地域包括ケアシステムの構築を推進します。	・在宅医療・介護連携センター／ステーションの運営 ・中央区では、2か所のステーションが関係機関との連絡会を開催	○	◎在宅医療・介護連携センター(基幹形)および中央区2か所のステーション事業の機能である、医療・介護関係者等の相談窓口、医療と介護の顔の見える関係づくりの支援を実施。 ◎担当エリアの地域包括支援センターとの連絡会を通して、地域課題の共有および課題解決のための検討を行った。	地域医療推進課
再掲	高齢・子育て世帯向け市営住宅の整備	老朽化し、現地での建替えが困難な市営日和山住宅について、市有地を活用して福祉施策(地域包括ケアシステム)と連携した建替えを行います。建替えにおいては、高齢者向け住宅(シルバーハウジング)や子育て世帯向け住宅の他、一般世帯向け住宅や障がい者向け住宅を整備します。	・建替え工事の竣工 ・入居者説明会 ・施設の供用開始	○	◎令和元年12月に建替え工事を竣工した。 ◎令和2年1月に入居者説明会を1回実施した。 ◎令和2年2月に施設の供用を開始した。	住環境政策課
60	健幸になれるまちづくりの推進	市民の健康寿命の延伸・健幸都市づくり(スマートウェルネスシティ)を推進するため、市民が積極的に外に出かけ、活動量が増えるきっかけになるよう「いがた未来ポイント事業」を実施します。また、働き盛り世代の運動習慣の定着を目的に「ウォーキングチャレンジ」を実施します。	・未来ポイントの対象事業の拡大、ポイント制度の見直し実施	○	◎未来ポイント ・累計参加者数:15,669人 R1年度延参加人数:354,479人 ・制度見直しを検討し、2020年度末でポイント発行終了、2021年6月30日ポイント交換終了と決定。 ・対象事業(単発):36事業(H30:34事業) ・ウォーキングチャレンジ 参加数:92事業所、1,923人 1日平均歩数:男性:7,723歩、女性:7,548歩	保健所健康増進課

(4) 障がいのある人もない人も共に認め合い、いきいきと暮らせるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
61	障がい者への理解を深める啓発	中央区職員を対象とした障がい者への介助や対応方法などを学ぶ研修を実施します。	・1回	○	◎障がい者への理解を深める啓発研修の開催 開催数:1回 参加者数:22人	健康福祉課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
62	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方からの相談や情報提供などの支援を行うほか、「共生のまちづくり条例」に係る障がい等を理由とする差別相談機関として、障がい者(児)が安心して地域で暮らせるよう、相談支援体制の強化を図ります。	・基幹相談支援センターにおける相談者への総合的な支援の実施 相談件数 30,000件	△	◎相談件数 市内4基幹センター合計:23,929件 うち中央区居住者相談件数:5,466件 (共生のまちづくり条例に係る対応9件含む) 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 <取組結果:△の理由> ・各センターにおける集計方法の統一化を図ったため。 (1つの相談に対して関係機関との連絡や調整を別カウントとしていたが、1件の相談とすることとした。) ・区役所窓口での一般相談受付との役割整理を行ったため。 (これまで一般的な相談でも基幹相談支援センターへつながれるケースがあったが、一般的な相談は区役所窓口で対応してもらい、困難ケースを基幹へつなぐようにすることとした。) <今後の方針> ・多様化する相談ニーズに対応するため、常に職員研修などを行いながら、地域の相談者や相談機関とつながるための中核的な役割を担うなど、市内の相談支援体制強化を念頭においた事業展開を行う。	障がい福祉課

(5) 生活困窮者への支援

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
63	生活保護受給者の自立支援	生活保護受給者に対する自立支援事業として、早期就労に向け、ハローワークとの連携による就労支援、親から子への貧困の連鎖の防止を目的とした学習支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・就労自立支援事業 参加人数 240人 ・学習支援事業 子ども勉強会の対象者に対する参加割合 50% 支援員による家庭訪問 10回 	△	<ul style="list-style-type: none"> ◎就労自立支援事業 事業への参加人数 229人 ◎学習支援事業 子ども勉強会の対象者に対する参加割合 48% 支援員による家庭訪問 14回 <p>【取組結果: △・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月下旬以降は、新型コロナウイルスの影響により求人が激減及び課内ハローワークコーナーも一時的に閉鎖した。また就労準備支援事業所の活動の一部が自粛となる等、新たな支援者をあげることが困難であった。 ・就労支援、就労準備支援においては、未だコロナの影響による求人の減少、活動の自粛があるため、情勢に合わせた支援をしていく。 	保護課

II-4 防災・防犯

(1) 災害に強い地域づくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
64	防災人材育成・地域づくり事業 (区づくり事業)	発災時に地域が主体となる自主防災活動や、区民一人ひとりが適切な避難行動をとれるような体制づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイパージュニアレスキュー訓練のアンケートで「災害時の優先した行動」との回答 80% ・自主防災組織の防災資機材整備への補助金 ・避難行動要支援者との関係づくり (H30-31で1,300人啓発) ・地域版自主避難マップ作成 	△	<ul style="list-style-type: none"> ◎ハイパージュニアレスキュー講習会を開催。中学生と地域の防災リーダーら 107名参加。率先した行動意識度は95% ◎防災組織への資機材助成では 8組織が申請・交付を実施。 ◎避難行動要支援者関係づくり事業では、48組織410人へ交付。支援者と要支援者のコミュニケーションづくりを推進。(啓発人数目標1,300人に対し1,116人) ◎5つのコミ協で地域版自主避難マップの作成・配布を支援 <p>【取組結果: △・×の理由及び今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者との関係づくりについて、支援者と要支援者のコミュニケーションづくりを推進するため、自主防災組織への事業PRを強化する。 	総務課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
65	中央消防署附船出張所移転新築	しも町地区における地域と連携した災害活動拠点として、附船出張所を旧入舟小学校グラウンド跡地に移転新築します。H30年度に基本・実施設計、R元年度に建築工事を行います。	・建築工事の実施	○	◎建設工事を実施(竣工日3月11日、供用開始日3月23日)	消防局 総務課
66	防災知識の普及啓発	全市一斉地震対応訓練の実施により、一人ひとりの防災意識向上につなげていくほか、5年に1度の県市総合防災訓練を実施し、関係機関との連携を強化します。また、女性の視点を取り入れた防災講座を開催します。	・地震対応訓練(6/16)の実施 参加者前年度以上 ・県市総合防災訓練の実施 ・親子防災講座の4講座実施 ・総合ハザードマップの周知啓発	△	◎地震対応訓練:目標77,616人以上に対し53,884人 ◎県市防災訓練:未実施 ◎親子防災講座:4講座実施 ◎総合ハザードマップの周知啓発:講習会・さわやかトークなど、時機を見て継続的に周知・啓発を実施。市報等による広報実施。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・地震対応訓練については、平成30年度は土曜日実施であったのに対し、令和元年度は日曜日実施であったため、学校行事として参加していた小中学校の参加が大幅に減少したものと推測される。また、モデル地区による津波避難訓練を実施しなかったことの影響もあるものと推測される。 ・台風19号による影響で県市合同訓練が中止 ・引き続き訓練、親子防災講座、ハザードマップの周知啓発を継続する。	防災課
67	地域防災力の育成	自主防災組織の結成・活動に対する支援や、防災士への研修充実により、地域における防災活動のさらなる活性化を図ります。	・自主防災組織実施防災訓練 参加者人数 前年度以上 ・防災士研修会 5回開催	△	◎自主防災組織実施防災訓練参加者人数:61,486人以上に対し55,865人 ◎防災士研修会:実績4回 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・台風等の影響により中止などとなった訓練の影響があったものと推測される。 ・防災士研修会について3月開催予定の会期が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。 ・引き続き助成、防災士研修会を開催。	防災課
再掲	防災教育の推進	各学校が行う防災教育の内容が、家庭や地域と連携した実践的な取組みとなるよう支援します。H27年度からR元年度まで市内の全小・中学校、中等教育学校、特別支援学校で実施します。	・中央区 7校実施	○	◎中央区実践学校数:26校(市内実践学校数:166校) ・H27からR1の5年間で、中央区内の全小・中学校が、防災教育の現状や課題を共有し、地域と連携した防災教育自校化プランの作成を完了した。	学校支援課

68	公共下水道の整備	健全で持続可能な下水道サービスを提供し、市民の安心・安全な暮らしを守り、環境にやさしく快適な暮らしを支えるため、以下の事業を推進します。 ・浸水対策施設の整備 ・地震・津波対策の推進 ・下水道施設の機能確保と計画的な改築	・浸水対策施設の整備（新潟駅周辺地区の対策強化） ・下水道施設の耐震化、計画的な改築の実施	○	◎ 浸水対策施設の整備（新潟駅周辺地区の対策強化） ・鳥屋野・万代・下所島排水区雨水バイパス管下水道工事の推進 ◎ 下水道施設の耐震化、計画的な改築の実施 ・下水道管渠の耐震化（鳥屋野幹線、白山幹線） ・処理場施設の耐震化（中部下水処理場 雨水吐槽） ・下水道管渠の改築（早川堀、船見、万代、川端、鳥屋野排水区） ・処理場施設の改築（中部下水処理場 雨水ポンプ設備 等）	下水道計画課
----	----------	---	--	---	---	--------

(2) 交通安全の推進

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
69	幼児や児童生徒、高齢者向けの交通安全教室の実施及び街頭における交通安全指導・啓発	各幼稚園・保育園・小中学校や老人クラブ等を対象に交通ルールの確認や自転車の乗り方などについて講習を行うとともに、地域と警察、交通安全関係団体と連携しながら、街頭で交通安全運動の指導や啓発を行い、交通安全に関する意識の向上を図ります。	・通年で教室を開催 ・交通安全運動にあわせた街頭指導	○	◎各年代に合わせた交通安全教室を開催 190回 ◎交通安全運動期間中に街頭指導を実施 14回	総務課

(3) 防犯対策の取組み

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
70	犯罪のない地域づくり事業 (区づくり事業)	中央区では特殊詐欺の発生件数・被害額ともに突出していることから、高齢者を主な対象として区役所独自の働き掛けにより特殊詐欺に対する注意喚起を行います。 【参考】 H29: 発生件数26件 被害額約2億6千万円 H30: 発生件数8件 被害額約1千100万円	・高齢者を主な対象として、直接届く働き掛けを実施	○	◎特殊詐欺への注意を喚起するチラシ、啓発物を作成し配布。 ・区役所及び出張所への来庁者 ・県警や地域の防犯団体とともに実施する啓発運動での配布。 ・協力事業者より訪問啓発をしてもらい配布。 訪問啓発2,000件	総務課
71	高齢者に対する防犯教室の実施及び地域住民や関係機関による繁華街のパトロール活動	高齢者に対して振り込め詐欺に関する注意喚起を行うとともに、地域住民や警察、関係行政機関などが連携して、繁華街において、客引きの自粛とゴミ拾いなどを目的としたパトロールを行います。	・通年での教室の開催 ・パトロールの実施	○	◎高齢者交通安全教室に合わせて、特殊詐欺に関する注意喚起を実施 29回 ◎繁華街での防犯パトロールを実施 18回	総務課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
72	防犯カメラ整備補助金	子どもたちの安全確保のため、地域における見守り活動の補完を目的として、自治会・町内会等が設置する防犯カメラの整備費用の一部を補助します。	・防犯カメラ整備補助金の創設 ・自治会・町内会等への補助金交付	○	◎補助制度を創設し、市内39団体より防犯カメラ95台分の交付申請があり、全件に対し補助金交付(うち中央区は8団体より15台分の交付申請)	市民生活課
再掲	地域提案型空き家活用への支援	空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、自治会などが行う空き家の調査研究や空き家活用のためのリフォーム工事・跡地活用のための除却工事に係る費用の一部を助成します。	・補助の実施	○	◎補助実績 3件(中央区 2件、東区 1件) ・今後も、空き家を資源としたまちづくりや地域活性化を図るため、支援を継続予定	住環境政策課

II-5 生活環境

(1) 清潔で環境にやさしいまちづくり

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
73	3R意識啓発の強化	3Rのさらなる意識啓発に向けて、情報紙「サイチョプレス」のデザインを見直すとともに、ごみ分別アプリの普及に努めます。また、「20・10・0運動」など、食品ロス削減に向けた意識啓発を図ります。	・ごみ分別アプリ 累積ダウンロード 件数37,000件 (H30年度末31,942件)	△	◎ごみ分別アプリ累積ダウンロード件数 35,415件 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・ごみ分別アプリのダウンロード数は目標数値に届かなかったが、「20・10・0運動」による食品ロス削減への取り組み(協力店参加団体55件)や、広く市民への浸透を図るため情報紙「サイチョプレス」のデザイン・レイアウトの変更など実施した。今後も引き続き、3Rに対する市民の意識向上に努める。	循環社会推進課

目指す区のすがた Ⅲ 水と緑が調和したやすらぎのあるまち

Ⅲ-1 水辺

(1) 水辺に親しめる環境の整備

◆区主体事業

取組評価：○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
74	とやの物語 《NEXT STORY》 (区づくり事業)	鳥屋野潟の自然に触れ、未来を語り合うとともに、自然環境の大切さを啓発するイベントとして「とやの物語」を実施するとともに、新たに他団体との連携など、多角的な活動に取り組みます。	・「とやの物語」の開催 参加者数 4,000人以上	△	◎とやの物語2019の開催 ・実施日：10月6日(日) ・会場：いくとびあ食花及び周辺 ・参加者数：3,029人 ・内容：子ども環境サミット、鳥屋野潟クルーズ、花のステージ等 【取組結果：△・×の理由及び今後の方針】 ・午前中雨が降り、屋外イベントの中断による影響。今後は地域や学校との連携を強化し、児童・生徒への取り組みを強化していく。	窓口 サービス課
75	鳥屋野潟の整備 (湖岸堤及び周辺施設の整備)	鳥屋野潟の湖岸堤整備による洪水時の貯留機能の確保と、これに伴う潟の自然環境や景観の保全に配慮し、利便性・快適性を確保します。 また、鳥屋野潟の堤防整備と併せて県立鳥屋野潟公園の整備を促進し、県事業と整合のとれた周辺道路の整備についても推進していきます。	・県主催の住民説明会に協力 ・周辺道路の整備推進	○	◎鳥屋野潟全体を4期に分け、第1期区間に位置づけた長潟地区(約1,020m)、上沼地区の一部(約360m)において、道路整備に向けて事業を進めた。 ◎令和元年度は、県と協力しながら用地取得を行った。 ・引き続き、用地取得を行い道路整備を進める。 ◎説明会への対応を想定していたが、R1年度は開催されなかった。	建設課 (土木総務課、公園水辺課)
76	海水浴場PR事業	新潟市・新潟県観光協会の観光情報サイトの活用など、様々な手法で海水浴場のPRを行います。	・PR実施	○	◎新潟市や新潟県観光協会のほか、無料の観光情報誌やサイト等への掲載を行い、PRを実施。	地域課

(2) アクセシ性・回遊性を高める海辺づくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	海水浴場PR事業	新潟市・新潟県観光協会の観光情報サイトの活用など、様々な手法で海水浴場のPRを行います。	・PR実施	○	◎新潟市や新潟県観光協会のほか、無料の観光情報誌やサイト等への掲載を行い、PRを実施。	地域課

(3) 美しい水辺があるまちづくり

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
77	鳥屋野潟一斉清掃	S59年から実施している清掃活動を地元コミ協、自治会、各種団体、学校などと協力し、行います。	・鳥屋野潟一斉清掃の実施	○	◎5月26日(日) 参加者数:650人 回収可燃ごみ:150kg、不燃ごみ:290kg	窓口 サービス課
78	日和山浜海岸清掃	H8年から毎年海の日には新潟市で実施している海岸清掃の内、中央区では地元コミ協、自治会、各種団体、学校などと協力し、日和山浜海岸の清掃を実施します。	・日和山浜海岸清掃の実施	○	◎7月15日(月・祝) 参加者数:680人 回収可燃ごみ:830kg、不燃ごみ:91kg	窓口 サービス課
79	関屋浜海岸清掃	関屋小学校区青少年育成協議会が主体となって関屋小学校児童の他にも各種団体が参加し、関屋浜海岸の清掃を実施します。	・関屋浜海岸清掃の実施	○	◎9月7日(土) 参加者数:450人 回収可燃ごみ:140kg、不燃ごみ:70kg	窓口 サービス課

Ⅲ-2 緑化

(1) 自然環境との共生

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
80	区民協働森づくり事業 (区づくり事業)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く区民に周知させる先導的な取組みとして、旧市営汐見台住宅跡地周辺において、児童らとの協働により、クロマツの植樹を行います。	・継続的な森の管理 クロマツの植樹	○	◎区民協働による抵抗性クロマツ苗900本の植樹実施(イベント1回開催)	建設課

(2) 居住空間の緑化推進

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
81	緑化活動推進助成事業	緑豊かな街並みづくりを推進するため、公園をはじめ、市公共施設や道路用地での緑化を行う団体に対して、花苗などの購入費の一部を補助します。	・40件	△	◎助成団体数 38団体 【取組結果:△の理由及び今後の方針】 ・高齢化のため、年々活動団体が減少している。 ・当該制度の趣旨を地域に周知し、既存団体の活性化及び新規団体の増加に取り組む	建設課 (公園水辺課)

目指す区のすがた IV 未来につなぐ歴史・文化のまち

IV-1 歴史・文化

(1) 未来に向けた歴史・文化の継承

◆区主体事業

取組評価：○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
82	北前船がもたらした伝統的産業のPR事業 (区づくり事業)	開港150周年を意識しつつ、北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」と「発酵食」に加え、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」についてもその魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	各事業の実施 ・新潟漆器利用促進事業 ・味噌づくりカリキュラム ・料亭の味と芸妓の舞 ・古町芸妓によるPR事業	○	◎新潟漆器利用促進事業の実施:採用6店舗 ◎味噌づくりカリキュラムの実施:2校 ◎料亭の味と芸妓の舞の実施:29回 ◎古町芸妓によるPR事業の実施:6回	地域課
再掲	地域のお宝！再発見事業【まち歩き(えんでこ)】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	・「まち歩き」参加者数 700人 ・参加者へのアンケート結果で「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持たれた」と回答した人の割合 80%以上	△	◎「まち歩き」参加者数 597人 ◎アンケートで「中央区の魅力を再発見したり、地域資源に誇りや愛着を持たれた」と回答した人の割合 95.8% 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・まち歩きは台風と新型コロナウイルスの影響により、5回中止としたため、参加者数の目標達成には至らなかった。 ・今後もまち歩きを継続し、市民(特に区民)の中央区の地域資源に対する関心を深める。	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	新潟開港150周年事業の推進	新潟開港150周年を契機とした、賑わいの創出や記念事業の盛り上げを民間企業や関係機関と連携して、引き続き取り組んでいきます。また、民間発の自主的な取組みをさらに促進していくことで、みなとまちの歴史・文化に対する市民の関心や誇りを高めるとともに、地域の総合力を向上させ、新たなまちづくりの推進につなげていきます。	・デスティネーションキャンペーンや新潟東港開港150周年を生かした未来の「みなとまち 新潟」づくりへの取組み	○	◎「みなとまち新潟」づくりに向け、「Niiportフェスタ2019」など各種事業を実施した。 ※令和元年度で事業終了	政策企画部

再掲	古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	・古町芸妓育成者数 26人	○	◎古町芸妓育成者数 26人 ・古町芸妓の認知度向上及び新規技能継承者を獲得するため、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束状況を見ながら継続して事業を実施する。	観光政策課
再掲	魅力の発信・誘客の推進	本市へのさらなる誘客につなげるため、ガストロノミー(食文化)ツーリズムやみなとまち文化をはじめ本市の個性を生かした着地型観光コンテンツの強化を図るとともに、様々なメディアを活用した効果的な情報発信を行います。	・延べ宿泊者数 2,255千人泊 ・観光入込客数 2,220万人	△	◎延べ宿泊者数 2,351千人泊(速報値) ◎観光入込客数1,864万人 ・雑誌やWEB媒体での広告掲載など、メディア等を活用した情報発信を実施した。 ・ガストロノミーツーリズムや古町芸妓を活用した着地型旅行商品の企画・造成をした。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・観光入込客数は前年比4.8%減となった。10月に発生した台風19号により新潟マラソンをはじめとする各種イベントが中止となったほか、10月からの新潟市産業振興センターの改修工事に伴う休館が影響した。 ・延べ宿泊者数は前年比5.5%増となった。新潟開港150周年記念事業やJRデスティネーションキャンペーンなどの機会を捉え、受入環境の整備や効果的な情報発信を行った結果、目標を達成した。 ・新型コロナウイルス感染症の収束までの間、甚大な影響を受けている観光業に対し雇用の維持と事業活動の継続を支援し、収束後を見据え状況に即した情報発信を行う。収束後には関係機関と連携した観光キャンペーンを実施することで観光需要を喚起する。	観光政策課

IV-2 産業

(1) 最大消費地を活かした地場製品の消費拡大

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	北前船がもたらした伝統的産業のPR事業 (区づくり事業)	開港150周年を意識しつつ、北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」と「発酵食」に加え、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」についてもその魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	各事業の実施 ・新潟漆器利用促進事業 ・味噌づくりカリキュラム ・料亭の味と芸妓の舞 ・古町芸妓によるPR事業	○	◎新潟漆器利用促進事業の実施:採用6店舗 ◎味噌づくりカリキュラムの実施:2校 ◎料亭の味と芸妓の舞の実施:29回 ◎古町芸妓によるPR事業の実施:6回	地域課

(2) 伝統産業の育成・支援

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	北前船がもたらした伝統的産業のPR事業 (区づくり事業)	開港150周年を意識しつつ、北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」と「発酵食」に加え、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」についてもその魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	各事業の実施 ・新潟漆器利用促進事業 ・味噌づくりカリキュラム ・料亭の味と芸妓の舞 ・古町芸妓によるPR事業	○	◎新潟漆器利用促進事業の実施:採用6店舗 ◎味噌づくりカリキュラムの実施:2校 ◎料亭の味と芸妓の舞の実施:29回 ◎古町芸妓によるPR事業の実施:6回	地域課
再掲	地域のお宝！再発見事業【伝統文化PR事業】 (区づくり事業)	中央区の地域資源に対し、市民(特に区民)が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き(えんでこ)や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	・伝統文化PR参加施設数 8施設	○	◎参加施設 10施設 ・「文学の新潟を歩く」を実施(冊子の配布、企画展示、スタンプリヤ)	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	古町芸妓の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	・古町芸妓育成者数 26人	○	◎古町芸妓育成者数 26人 ・古町芸妓の認知度向上及び新規技能継承者を獲得するため、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束状況を見ながら継続して事業を実施する。	観光政策課

(3) 魅力あふれる商業の振興

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	中央区拠点商業活性化推進事業の実施	中央区拠点商業活性化推進事業計画(H26～R1年度)に位置付けた事業を重点的に支援し、区の商店街活性化を推進します。	・支援実施及び第2期計画(R2～R4年度)策定	△	◎計画に位置づけられた商店街活性化事業等の支援を実施した。 【取組結果: △・×の理由及び今後の方針】 ・第2期計画について策定を見送ったため一部目標未達成となったが、引き続き、積極的に支援事業の周知を図り、賑わい創出の支援を継続する。	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
83	中小企業生産性向上設備投資補助金	中小製造業の経営力強化及び産業振興を推進するため、生産性や品質の向上を図る設備投資に要する費用に対し支援します。	・支援企業数:49件	△	◎支援企業数:35件(うち中央区所在企業:6件) 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 支援件数は目標未達成だったが、支援企業の作業効率化や品質向上を図ることができた。引き続き中小製造業に対する設備投資を支援し、産業の活性化を図っていく。	企業誘致課
再掲	次世代につながる魅力ある店舗への支援	売上・来店者数増加のために行う魅力的な店舗への改装や、商店街の空き店舗を活用した地域課題の解決等を行う取組みを支援します。また、地元商店街と連携した古町地区の空き店舗活用支援のため、制度を一部拡充します。	【次世代店舗支援事業費の交付】 ・交付店舗の年間平均売上高4.0%向上 ・商店街の空き店舗活用件数5件	○	◎新規採択件数:2件(うち中央区:2件) ・商店街内の空き店舗を活用して地域の特色を活かした効果的で継続性のある事業を支援した。 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・交付店舗の年間平均売上高については新型コロナウイルスによる影響から各店舗への調査及び適正な数値の確認が行えないため算出していない。 ・空き店舗活用件数については中央区での2件を新規採択したが、目標としていた件数には届かなかった。今後も引き続き事業者に向けて制度の周知を行っていく。	商業振興課
84	中小企業開業資金(保証料補助・利子補給)	市制度融資の中小企業開業資金を利用する際、利用時に必要な信用保証料の全部または一部を補助するとともに、特定創業支援等事業の支援を受け創業する方については、市制度融資実行後3年間無利子とし、新規開業を支援します。	・信用保証料の補助ならびに利子補給の実施 ・新規貸付件数 140件(累計)	○	◎開業時に必要な資金調達の円滑化を図り、利子補給による優遇措置を実施した。 ◎新規貸付件数:163件	商業振興課
再掲	創業時の賃料補助(店舗)	本市商業の活性化を図るため、市内で創業する者の店舗賃借料を支援します。 また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創業や商店街内での創業に対する上乗せ支援を行います。	・店舗賃借料の補助 採択目標件数5件(店舗)	○	◎店舗賃借料の補助 新規採択件数:7件(うち中央区:3件) ・本市商業の活性化を図るため、市内で創業する者を支援した。	商業振興課
再掲	創業時の賃料補助(オフィス)	起業及び創業を促進し、産業の活性化を図るため、市内で創業する者の事務所賃借料を支援します。 また、UIJターン又は特定創業支援事業の支援を受けた創業や、情報通信関連産業における創業に対しては上乗せ支援を行います。	・支援企業数:20件(内新規5件)	△	◎支援企業数:18件(内新規4件) 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・目標には届かなかったが、新規採択4件のうち3件が中央区内への事務所開設で、継続支援企業全体の半数が中央区だった。全国的にも低水準な本市における創業・起業を促進し、市内産業の活性化に向け、引き続き制度の周知、活性化を図っていく。	企業誘致課

IV-3 まちなみ

(1) 景観に配慮したまちづくり

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
85	観光交流空間の整備(古町花街エリア街路美装化)	古町花街地区について、石畳舗装による道路の整備を行い、交流人口の拡大を図ります。	・観光入込客数2,220万人 ・延べ外国人宿泊者数78,000人	△	西新道(9番町側)の石畳舗装工事に着手した。 ◎観光入込客数1,864万人(速報値) ◎延べ外国人宿泊者数92,000人(暦年) 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・観光入込客数は前年比4.8%減となった。10月に発生した台風19号により新潟マラソンをはじめとする各種イベントが中止となったほか、10月からの新潟市産業振興センターの改修工事に伴う休館が影響した。 ・今後は「古町地区将来ビジョン」の具現化に向けて取り組んでいく。	まちづくり推進課

V 区政運営の基盤

V-1 土地利用

(1) 行政資源の有効活用

◆区主体事業

取組評価：○：目標達成、△：一部目標未達成、×：未実施

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
86	北部総合コミュニティセンターの移転改修	老朽化が進行している現北部総合コミュニティセンターを移転整備し、利用環境の改善を図ります。	・供用開始(7月予定)	○	◎平成30年度に改修した旧入舟小学校校舎に北部総合コミュニティセンターを移転整備し、7月に供用を開始した	地域課
87	旧豊照小学校跡地活用	学校統合に伴う学校開放の減少やしもまち地域の高齢化の状況等を踏まえ、地域への利用開放や市民の健康増進の機会創出を目的に、旧豊照小学校跡地の体育館を暫定的に活用します。	・地域への利用開放 ・市委託事業の実施 ・交流の場の開設	○	◎地域のスポーツ団体(学校開放利用団体)への利用開放 ◎フレイル予防に関する市委託事業の実施 ◎朝のラジオ体操など交流の場の開設	地域課
88	旧湊小学校跡地多目的集会施設整備	学校統合に伴う地域活動機会の喪失等の状況を踏まえ、地域における交流機会や活動の活性化を目的として旧湊小学校跡地に多目的集会施設を建設します。	・建設工事(完成)	○	◎多目的集会施設「二葉コミュニティハウス分館」の建設工事を実施した。(令和2年度供用開始)	地域課

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
再掲	中央消防署附船出張所移転新築	しも町地区における地域と連携した災害活動拠点として、附船出張所を旧入舟小学校グラウンド跡地に移転新築します。H30年度に基本・実施設計、R元年度に建築工事を行います。	・建築工事の実施	○	◎建設工事を実施(竣工日3月11日、供用開始日3月23日)	消防局 総務課

V-2 公共施設

(1) 行政機能のあり方の検討

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
89	東地域保健福祉センターの整備	施設が老朽化している東地域保健福祉センターの整備を進めます。	・建設工事 (完成)	○	◎保育園及び保健福祉センターの建設工事は予定どおり終了し、令和2年2月に供用を開始した。	健康福祉課 (保育課)

◆本庁主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1	R1取組実績	担当課
			R1	取組評価	工程・数値目標達成状況	
90	(仮称)市役所ふるまち庁舎の整備	市役所庁舎の防災拠点機能の早期確保を目的として進めている庁舎の再編について、古町の西堀四つ角に建設中の大和跡地再開発ビルへ市役所機能の一部を移転するため、(仮称)市役所ふるまち庁舎の整備を引き続き進めます。	・(仮称)市役所ふるまち庁舎への移転実施計画の策定	○	◎市役所仕様とするための内装整備工事を完了するとともに、令和2年5月7日のふるまち庁舎オープンに向けた移転実施計画を策定し、引越し作業に着手した。	総務部 総務課

V-3 行政サービス

(1) 質の高い行政サービスの提供

◆区主体事業

事業No.	事業名(取組み)	事業概要	工程・数値目標	R1 取組評価	R1取組実績	担当課
			R1		工程・数値目標達成状況	
91	窓口改善運動の継続	H23年度から取り組んでいる窓口改善活動(FI活動)に引き続き取り組みます。	・窓口改善運動の継続	○	◎住民異動繁忙期対策を実施 ・派遣職員の増員 ・ホームページで混雑予想カレンダー、混雑状況等を発信 ・転出専用窓口の設置 ・案内表示の整備	窓口 サービス課
92	職員の資質向上のための研修の実施	H22年度から中央区オリジナル接客研修を実施し、中央区全体での窓口・電話での接客能力の向上、その他、業務研修の実施や受講により資質向上に努めています。引き続き、これらの研修を実施します。	・「中央区オリジナル接客研修」等の開催	○	◎中央区オリジナル接客研修を実施 ・実施日 11月14日・15日 ・受講者数 58人	窓口 サービス課
93	区役所だより発行事業	「区役所だより」に区の魅力に関する記事を掲載し、区民の関心の向上を図ります。	・記事掲載数 24回	○	◎区の魅力に関する記事 35件 ・区民活動などを取材し、区の魅力に関する記事を毎月1件以上掲載 ・今後も区の魅力に関する記事を掲載し、区民の関心の向上を図る。	地域課
再掲	SNSなどICTの活用事業	FacebookやTwitterなどの情報媒体を活用し、区づくり事業のイベントなどについて情報発信します。	・Facebook「ぶらり 中央区」 月3回を目標に記事を更新	△	◎Facebook「ぶらり 中央区」 投稿数 30件 【取組結果:△・×の理由及び今後の方針】 ・掲載を予定していたイベントの中止等により、目標件数の達成に至らなかった。 ・今後は情報収集をより積極的に行いながら、こまめな情報発信に努める。	地域課